

## 2011年クリスマスコンサート

**2011年12月21日、近隣の「グランヴィ歳王」にて管弦楽部有志によるクリスマスコンサートがおこなわれました。**



**クリスマスの曲をメインに構成されたコンサートは、1時間弱という短い時間の中、弦楽・管楽それぞれのアンサンブルや弦楽・管楽合わせたの演奏・・・また、ハンドベルや鍵盤ハーモニカなどの演奏もあり、多彩な音色がホールに響き渡り、入居者の方々に楽しんでいただくことができました。**

**最後は出演者全員でのアンサンブルで「ふるさと」を演奏し、入居者の方々にも歌で参加していただきました。  
またアンコールでは、部員が最も得意とする校歌を演奏し、たくさんの拍手喝采をいただきました。**

**= 当日の様子 =**



**華やかで多彩な弦楽4重奏とトロンボーン演奏**



**ホールに響くハンドベルの音色にうっとり…**



**あたたかい音色の木管アンサンブル**



**なつかしい雰囲気をかもし出す鍵盤ハーモニカの演奏**

**聴きにきてくださった皆さんに楽しんでもらおうと、サンタの帽子をかぶったり、楽器の工夫をしないと、一生懸命な子ども達の姿にたくさんの拍手やお声かけをいただき、緊張していた子ども達にも笑顔がこぼれました。**



**あたたかい拍手をいただいた後は、入居者の方々と一緒に記念撮影をさせていただき楽しいコンサートはお開きとなりました。**



**最後には入居者の方との握手会となり、握手を交わしながら「今日はありがとう！」「またきてくださいね！」等、生徒一人ひとりに声をかけていただきました。**



終了後、ケーキが振舞われ、皆でおいしくいただきました。  
その後その場で急遽反省会となり、皆真剣な表情です。  
上級生が次の年につながるよう、高校1年生にアドバイスしていく姿がとても印象的でした。

昨年同様、12月に入ってからには期末試験等もある為、お話をいただいてから本番当日まで準備期間がない中で、生徒それぞれが自分の担当の曲を楽しんでいただけるように工夫し、練習をしたようです。

そんな練習の成果もあり、当日のコンサートは素晴らしいものでした。

音楽を演奏することで、入居者の方々に感動していただき、喜んでいただけたことが子ども達にとってなによりの経験となったのではないのでしょうか？